

## 北海道エリアの2024年2月分電気料金の燃料費調整について

北海道エリアの2024年2月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。  
 なお、当社が料金のお知らせおよび請求を書面等にて行う場合は、当面の間、燃料費調整単価および離島ユニバーサルサービス調整単価の合算値を燃料費調整単価、燃料費調整額および離島ユニバーサルサービス調整額の合算値を燃料費調整額とそれぞれ表示いたします。

記

### 1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	▲ 5 円 1 0 銭	▲ 3 円 5 0 銭	▲ 8 円 6 0 銭
				合計
離島ユニバーサルサービス調整単価				0 円 0 1 銭
				▲ 8 円 5 9 銭

※2023年11月2日の閣議決定「デフレ完全脱却のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2024年2月分から5月分（1月使用分から4月使用分）においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき3円50銭値引きしています。

### 2 平均燃料価格（貿易統計）

2023年 9～11月 の実績	平均原油価格	85,239 円/k1
	平均LNG価格	90,704 円/t
	平均石炭価格	27,105 円/t
	平均燃料価格	51,300 円/k1
基準燃料価格		80,800 円/k1

（参考1）燃料費調整単価の算定

#### ◇平均燃料価格の算定

		＜換算係数＞	
		原油換算係数×熱量構成比	
		↓	
原油価格 A	85,239 円/k1	×	0.1874 (α)
LNG価格 B	90,704 円/t	×	0.0899 (β)
+) 石炭価格 C	27,105 円/t	×	1.0036 (γ)
		↓ (10円の位で四捨五入)	
平均燃料価格	51,300	円/k1 (100円単位)	

#### ◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		＜基準単価＞	
		燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動	
		↓	
燃料費調整単価 =	( 80,800 -	)	× $\frac{17.3}{1,000}$ (銭)
	51,300		
	510.35		
	↓ (小数点以下第1位四捨五入)		
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)	5 円 1 0 銭	/kWh	
	＜激変緩和措置＞		
	↓		
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込) =	▲ 5 円 1 0 銭	-	3 円 5 0 銭
	▲ 8 円 6 0 銭	/kWh	

(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇離島平均燃料価格の算定

<換算係数>

原油換算係数×熱量構成比

↓

原油価格 A 85,239円/kl × 1.0000 (α)

LNG価格 B 90,704円/t × 0.0000 (β)

石炭価格 C 27,105円/t × 0.0000 (γ)

+) \_\_\_\_\_

↓ (10円の位で四捨五入)

離島平均燃料価格 85,200 円/kl (100円単位)

◇離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

<離島基準単価>

燃料価格が1,000円/kl  
変動した場合の料金変動

↓

離島ユニバーサルサービス調整単価 = ( 85,200 - 79,300 ) ×  $\frac{0.1}{1,000}$  (銭)

= 0.59

↓ (小数点以下第1位四捨五入)

離島ユニバーサルサービス調整単価 (税込) 0円01銭 /kWh

以上